

新型コロナウイルスに伴う感染症は、中国の武漢を起点として、今や世界中を席巻しています。この原稿を書いている現在でも感染者数は、日本だけでなく世界中で増加しており、私たちの住む佐賀県でも3月13日に県内初の感染が確認され、4月13日時点では県内の感染者は13人にのぼり、感染が広がっています。

その影響は私たちの日常生活にも及び、全国の小、中、高校が休校となり、チームスポーツの休園、プロ野球は開幕が延期され、Jリーグは開幕したもののすぐに中断、春の選抜

高等学校野球大会も中止されることになりました。その影響は世界中にも及び、世界の株価は全面安となり、多くのメジャースポーツも延

確保できない医療機関が出てくる等、その影響は多岐にわたっています。政府は感染拡大を防ぐため、4月7日に7都府県を対象とした緊急

いて連日のようにマスクで報道されていきます。私もその意見に同意する部分も少なくありませんが、かといってその姿勢にも同意できずにはいません。なぜな

として、個人としてこの問題に対応すべきかと、問題点があるのは十分に理解できますが、それは後からゆっくり検証する事として、まずは今後どう対応すべきか、与野党がともに知恵を出し合う時で、しっかりと提案や代案を出して論議すべき時です。

ら批判する側が、私たちの未来にとって、とても大事な時期であり、その政策を間違えると取り返しのつかないことになります。確かに政府の対応の

遅れや予告なく突然、学校が休校になったりと、問題点があるのは十分に理解できますが、それは後からゆっくり検証する事として、まずは今後どう対応すべきか、与野党がともに知恵を出し合う時で、しっかりと提案や代案を出して論議すべき時です。

わたしの主張

この国難をみんなで乗り切ろう

期、中止され、その影響は東京オリンピックにまで波及しました。そして、私たちの医療現場でもマスクや消毒薬の不足、学校の休校に伴い医療スタッフが

緊急事態宣言を発令しました。同時に景気の落ち込みにもさまざまな対策に乗り出していますが、世間では対応の遅れを指摘する声や、現在の施策の良否につ

医療機関、そして個人の未来にとって、とても大事な時期であり、その政策を間違えると取り返しのつかないことになります。確かに政府の対応の

遅れや予告なく突然、学校が休校になったりと、問題点があるのは十分に理解できますが、それは後からゆっくり検証する事として、まずは今後どう対応すべきか、与野党がともに知恵を出し合う時で、しっかりと提案や代案を出して論議すべき時です。

もちろんその政策決定過程は、しっかりと検証できるように記録しておくのは当然ですが、この国難を乗り切るため、まずは早く「ONETEAM」になるよう努力すべきではないでしょうか。

(理事 今村 洋一)